

# 広島市植物公園 見どころ案内

2020年7月18日  
通巻第468号

## 展示会のご案内

- ◇展示温室 (7/18~8/16)  
世界の食虫植物展
- ◇展示資料館 (6/10~8/6)  
むし・花・Zoo-Zoo 写真展

### オウゴンオニユリ (ユリ科)

オニユリの変種で、赤褐色の斑がついた黄色い花が美しい。種子や球根以外に茎についたむかご(珠芽)でも増えます。

### トキワススキ (イネ科)

常緑の大きなススキで、7月には花穂を出します。時々夏にススキが咲いたと間違っって話題になることがあります。

### ハトムギ (イネ科)

果実は食用(雑穀)のほか、化粧品や医薬品(ヨクイニン)にも用いられます。花は咲き始めで、花粉は風で運ばれる風媒花です。

### ボウイエア 蒼角殿

(キジカクシ科)

南アフリカ原産。肥大した鱗茎は玉ねぎに見えることから、クライングオニオン(登る玉ねぎ)ともよばれます。隣のイポメアは、サツマイモのなかま(ヒルガオ科)です。

### レンブ・ミズレンブ

(フトモモ科)

マレー半島原産。果実は生食でき、シャリシャリとしたスポンジのような食感が特徴。味はリンゴとナシの間。

### モンヨウショウ (クズウコン科)

ブラジル原産の観葉植物。株丈は低くまとまり、葉脈に沿った模様が目立ちます。夜に葉を閉じることから「祈り草(prayer plant)」とも呼ばれます。

### カジカエデ (ムクロジ科)

カナダ国旗のメープルカエデのような大きな葉が特徴。名前の由来はカジノキ(里山の野草園)に葉が似ていることから。別名はオニモミジ。果実も他のカエデよりも大型です。

### アオギリ (アオイ科)

広島市ミレニアム事業(広島の歌)のグランプリ作品「あおぎりのうた」でおなじみの植物です。大きな葉をもつ落葉高木で、足元に花が落ちています。

### ナンキンハゼ

(トウダイグサ科)

名前はハゼですが、ウルシ科ではなくかぶれません。ハゼノキと同様に、中国で本種から蠟を採取したことからこの和名が付いています。

### オミナエシ

(オミナエシ科)

秋の七草の一つですが、実際の開花期は盛夏です。日当たりのいい草地に黄色の花を咲かせます。

### グロリオサ (アオイ科)

熱帯アフリカ原産の球根植物。葉先が巻きひげとなって伸びていきます。近年切花として人気です。株元に見える球根は有毒です。

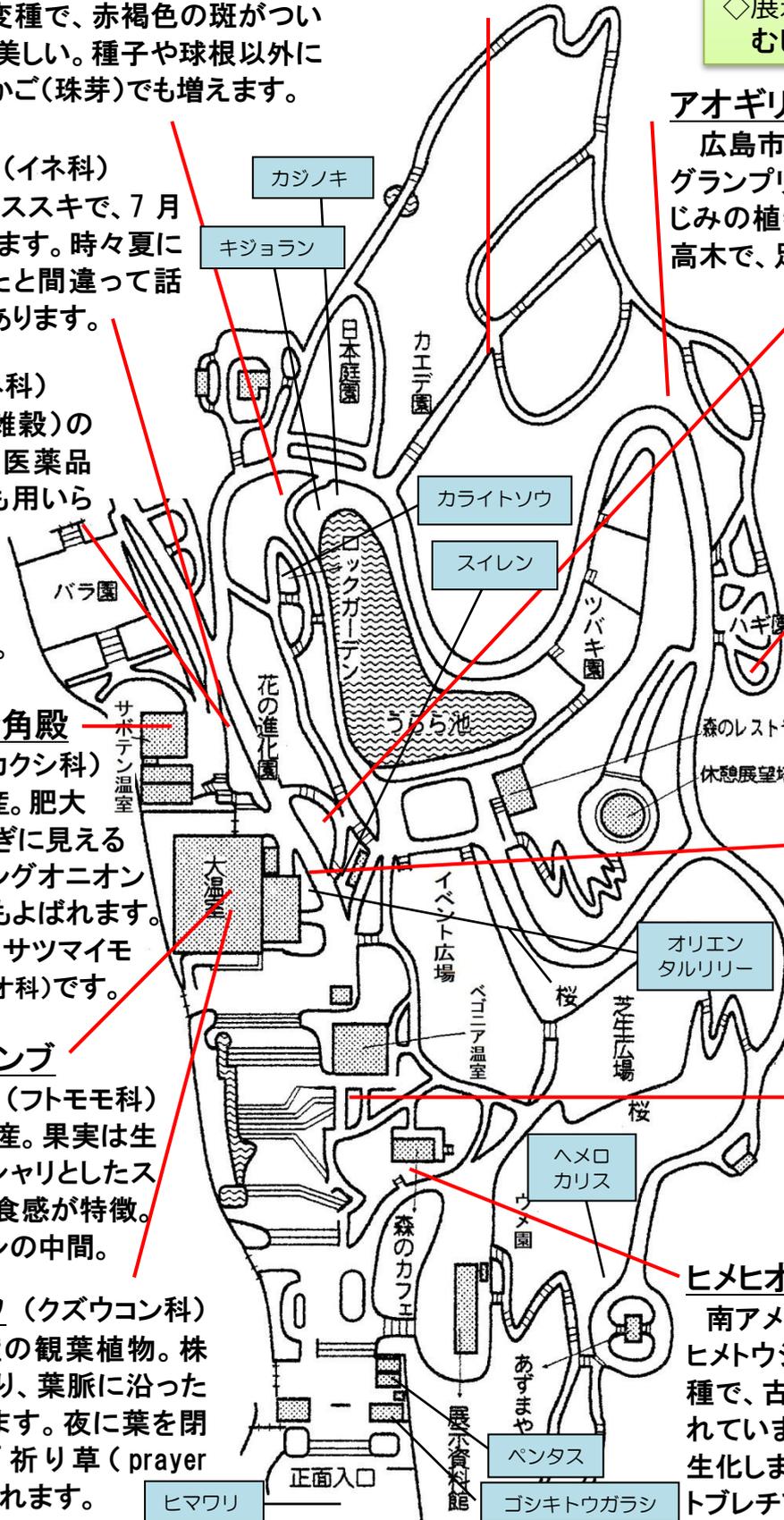
### ヤブカンゾウ

(ススキノキ科)

若芽は山菜になります。へめロカリスのなかまです。

### ヒメヒオウグスイセン (アヤメ科)

南アメリカ原産のヒオウグズイセンとヒメトウショウブを交配して作られた雑種で、古く明治時代には国内に導入されています。繁殖力が強いのでよく野生化します。属名のクロコスミアやモンブレチアの名前でも流通しています。



- ✿ 毎週土・日曜日・祝日 午後1時半~3時20分は、ガイドボランティアが園内を案内します✿
- ✿ 毎月第2火曜日・第4土曜日 午前11時~は、職員による植物うんちくガイドを実施します✿